



# つばき

気仙沼市立大島中学校学校だより

令和3年6月2日 第8号

文責：教頭

**大島中スローガン：大島だからこそ、できることがある。大島だからこそ、取り組むべきことがある。**

〒988-0613 宮城県気仙沼市高井40番地 Tel:0226-28-2610 Fax:0226-28-3255  
ホームページアドレス <http://www.kesenuma.ed.jp/ooshima-cyuu/>



## 「負けたことに負けないこと」

2年ぶりに地区中総体が行われました。大会の結果は、マチコミメールでお伝えしたとおりです。大会の会場から戻ってくる生徒を学校で迎えました。地区中総体が実施できたことの満足感や、全力で試合を頑張ってきたことを、気丈に報告する各部の部長さんでしたが、その表情にはやはり悔しさがにじんでいましたし、涙を流す部員も多くいました。振替休日明けの朝会では、地区中総体の報告会があり、お互いに健闘を称え合いました。表題の「負けたことに負けないこと」は、次の目標に進んでいく生徒に向けて、校長先生がお話した挨拶の中にあつた言葉です。一部を抜粋し、ご紹介いたします。

<b>バスケットボール部</b>	大島中	8-68	面瀬中
<b>卓球部</b>	団体戦	1勝3敗	
	個人戦	ベスト16	小松詩和さん
		3回戦	菊田雄介さん 小野寺海翔さん
		2回戦	伊藤心晴さん 伊藤聖人さん 村上智哉さん 村上一善さん
<b>テニス部</b>	団体戦	大島中	1-2 松岩中
	個人戦	2回戦	小野寺夏・渡部組 小松優・石川組 菊田・小松流組
		1回戦	坂本・小野寺秀組

これまで、生徒の部活動を支えていただきましたお家の方、本当にありがとうございました。



### ～校長先生の挨拶より抜粋～

大会で負けたときは、これまでの部活動の取組が真剣で一生懸命であればあつたほど、やりきれない思いになります。だから、悔しければ悔しいほどこれまでの取組は本物だったと言えます。

勝つということは、試合相手よりも優れており、とてもすばらしいことです。しかし、それ以上にもっと大切なことがあります。それは、負けた後の態度、取組です。負けを負けとして認め、相手をたたえること、そして、試合で学んだこと、これまでの部活動で学んだことを、これからの生活に生かしていくこと、新たな目標をもって生きていくことが、もっともすばらしいことなのです。

### 「負けないことは立派。負けたことに負けないことは、なお立派。」

という言葉があります。皆さんの人間としての成長、今後の生活に期待しています。

※ 本日、小中合同引き渡し訓練のお知らせを配布しております。ご協力をお願いいたします。